

学びを深める
次のステージへ

日本女子大学 リカレント 教育課程

The Recurrent
Education Program

再就職のためのキャリアアップコース
Start Again 未知なる「私」を見つける1年

働く女性のためのライフロングキャリアコース
仕事も学びも諦めない 仲間とともにNext Stageへ

次世代リーダーを目指す女性のためのDX人材育成コース
DX推進に必要な技術、マネジメント力、ストラテジーのリスクリソース



日本女子大学リカレント教育課程

履修証明プログラム | 東京商工会議所会員

創立者・成瀬仁蔵の精神

創立者の成瀬仁蔵は「抑も教育の目的は、人の人格を作るにあり」「立派な人格とは毎日新しい人間に生れ変る人である。生涯を進歩の過程とし、新しい知識を求める、生きた経験を積み、幾歳になっても青年の様な旺盛な精神を以て益々奮闘して境遇を開いて行く人である」と説き、女性の覚醒と自立を促し、教育全般の改革に力を注ぎ、女性が一人の人間として一生かけて向上し発展していく**生涯教育**の理念を展開しました。成瀬が伝え続けた教育の精神は、今も本学の貴重な財産として継承されています。



創立者・成瀬仁蔵



日本女子大学・教育綱領
上から「信念徹底」「自発創生」「共同奉仕」

日本女子大学リカレント教育課程 沿革

- 2007年 9月
- 文部科学省「社会人の学び直しニーズ対応教育事業委託」採択
「リカレント教育・再就職システム」として開講
- 2007年12月
- 改正学校教育法により、社会人にプログラムを提供し、履修証明を授与する課程の設置が認められる
- 2008年 4月
- 大学設置の履修証明プログラムとなる
- 2010年 3月
- 生涯学習センターの一部門として本学独自の運営を開始
- 2015年 12月
- 文部科学省が定める「職業実践力育成プログラム(BP)」に認定
- 2016年 1月
- 厚生労働省「専門実践教育訓練給付金」講座に指定
- 2016年 4月
- 9月入学を廃止し4月入学に一本化
- 2016年10月~12月
- 「働き方改革に関する総理との意見交換会」出席
- 2017年 6月
- 内閣府男女共同参画局「平成29年度女性のチャレンジ支援賞」受賞
- 2017年 11月
- リカレント教育課程10周年記念シンポジウム開催
- 2018年 5月
- 東京商工会議所と「女性のための新たな学び・再就職支援に関する覚書」締結
- 2018年 8月
- 文部科学省「平成30年度男女共同参画推進のための学び・キャリア形成支援事業」を受託
- 2019年 7月
- 文京区と「中小企業人材確保・採用拡大支援事業」連携
- 2019年10月
- 文部科学省「平成31年度持続的な産学共同人材育成システム構築事業」委託事業名「実務家教員COEプロジェクト」に参画
- 2019年12月
- 「女性のためのリカレント教育推進協議会」発足、初代会長・幹事校となる
- 2020年 5月
- 文部科学省「女性の多様なチャレンジに寄り添う学びと社会参画支援事業」普及啓発事業に採択
- 2021年 1月
- 令和2年度「東京都女性活躍推進大賞」受賞
- 2021年 4月
- 文部科学省「女性の多様なチャレンジに寄り添う学びと社会参画支援事業」普及啓発事業に採択
既存コースを「再就職のためのキャリアアップコース」に名称変更
- 2021年 6月
- 「働く女性のためのライフロングキャリアコース」新設
- 2023年 6月
- 文部科学省「令和4年度 成長分野における即戦力人材輩出に向けたリカレント教育推進事業」に採択
文部科学省「令和5年度 女性の多様なチャレンジに寄り添う学びと社会参画支援事業」に参画
- 2023年10月
- 「次世代リーダーを目指す女性のためのDX人材育成コース」開講
- 2024年 5月
- 文部科学省「令和6年度 女性の多様なチャレンジに寄り添う学びと社会参画支援事業」に参画



東京商工会議所と連携
覚書締結式



「女性のためのリカレント教育
推進協議会」発足シンポジウム



令和2年度
「東京都女性活躍推進大賞」受賞



「次世代リーダーを目指す女性のための
DX人材育成コース」開講

再就職のためのキャリアアップコース(再就職コース)

女子教育のパイオニアである本学の特性を生かし、2007年に大学初のリカレント教育として、社会人女性の「新たな学び」と「再就職支援」の2つを軸としたプログラム「リカレント教育課程」を開設しました。

2016年には、講師、連携企業、受講生及び修了生等の関係者からの意見をもとにカリキュラムを改定したほか、就業経験に合わせた受講者のクラス分け、オンデマンドコンテンツの導入による受講環境の整備、キャリアカウンセリング等を実施し、受講者層の変化やそのニーズに合わせて、毎年プログラムの改善に取り組んできました。

開設15年目を迎えた2021年には、新たに「再就職のためのキャリアアップコース(略称 再就職コース)」と名称を変更しました。2025年からは新たなカリキュラムで、皆様の「新たな学び」と「再就職」を支援します。

カリキュラム概要

| | |
|------|--|
| 応募資格 | 4年制大学または短期大学を卒業し、就労経験を有する女性 ただし、卒業後4年目以上の方* *入学(2025年4月)時点 |
| 修了要件 | 14単位以上 *1年間:授業は9か月間、再就職活動3か月間(早い方は2月から就労) *授業日数の2/3、授業時間の2/3出席 *オンライン授業は通信障害による遅刻・欠席対応あり |
| 授業形式 | 対面授業とオンライン授業の混合型 本学LMS(manaba)使用 |
| 備 考 | <ul style="list-style-type: none">・履修証明プログラム・再就職支援あり(カウンセリング、企業説明会等)・入学試験(書類、PCテスト、面接)実施・開講式(4月)、修了式(3月、3コース合同)・受講ガイダンス、修了生や他コース受講生との交流会 開催・修了証オーブンバッジ発行・学内施設利用可(図書館、食堂、コンピュータ演習室ほか) |

授業科目一覧 (2025年度予定)

| | | | |
|------|----------------|------|------------------|
| 必 修 | キャリアマネジメント1 | 選択必修 | 英語コミュニケーション |
| | キャリアマネジメント2 | | Business English |
| | ITリテラシー1 | | 時事英語 |
| | ITリテラシー2 | | ITリテラシー3(Access) |
| | 日本語コミュニケーション論 | | 社会課題とNPO・NGO |
| 選択必修 | 企業会計入門 | 選 択 | 現代ビジネスと起業 |
| | 初級簿記 | | ライフステージと法 |
| | 知って役立つ「労働法」 | | 企業と社会連携 |
| | 知って役立つ「社会保険制度」 | | 通学課程学部科目等履修生科目 |
| | 記録管理概論 | | 通信教育課程提供科目 |
| | 電子記録管理論 | | |
| | マーケティングマネジメント | | |
| | 働く女性のための金融経済講座 | | |
| | | | ※予定は変更になることがあります |

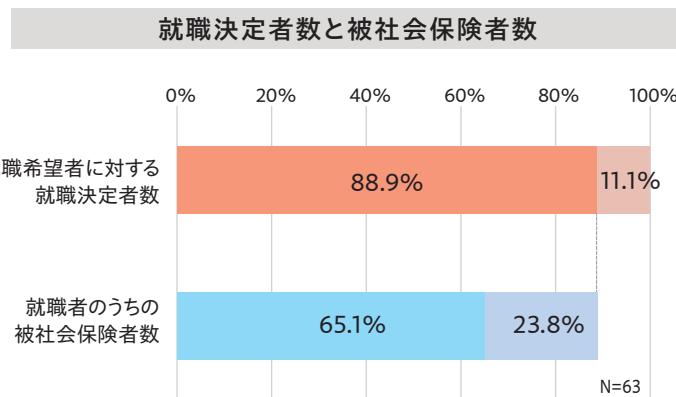
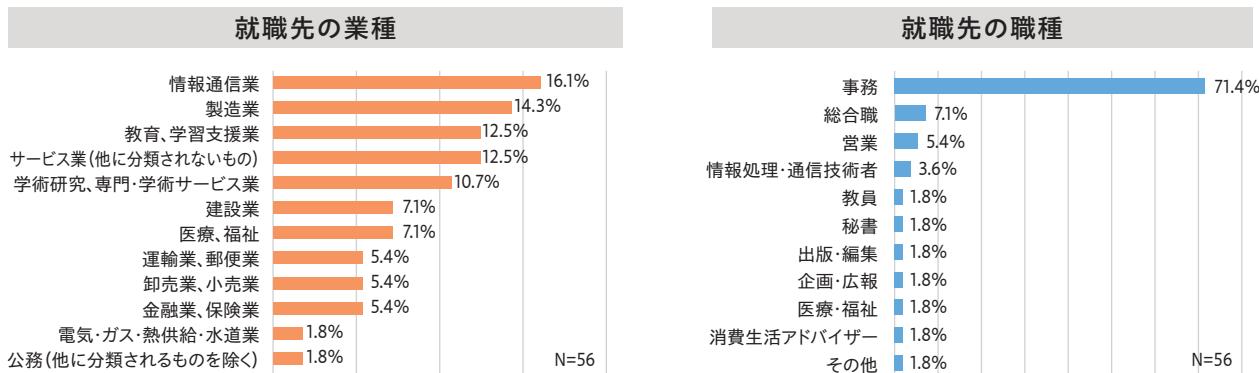
再就職のためのキャリアアップコース(再就職コース)

再就職支援

日本女子大学リカレント教育課程では、当課程宛にいただく直接求人のほか、連携している東京商工会議所の会員企業からの求人もあります。本学内での独自の企業説明会やオンライン説明会、文京区ほか、さまざまな団体・企業と連携してネットワークを広げています。

再就職コース修了生 就職先に関するデータ

「再就職コース」第23回生2022年3月修了者～第25回生2024年3月修了者



企業の方へ(求人申込についてのお願い)

リカレント教育課程では、大学の学部科目とは異なる、ビジネス性に特化した独自の科目群を提供しています。これらの科目で修得した専門知識や資格をもって、単なる実務的な即戦力だけでなく、現代社会にふさわしい企業の社会的責任と発展を支える、有用な人材の輩出をめざしています。

新卒者にはない経験と即戦力、仕事に対する意欲と責任感、現代社会の変化に対応できる柔軟な適応力、また学び直しに前向きな姿勢、つまり信頼できる総合的な人間力の育成に努めています。ぜひ貴社のお役に立てていただきたくお願い申し上げます。

リカレント教育課程事務室は常時、当課程修了生の求人のお申し込みを受け付けております。プログラムは3月に修了しますが、授業、定期試験は1月末に終わります。就労開始時期につきましては、実際には2月から可能です。また、それ以前の雇用等、詳しくはリカレント教育課程事務室までお尋ねください。

求人、企業説明会、インターンシップに関するお問い合わせ
日本女子大学リカレント教育課程事務室 MAIL : reemploy@fc.jwu.ac.jp

修了生の声

再就職が目標なのですが、それ以上に得るもののがたくさんありました。ちょっとしんどい時も同期の仲間たちと支え合って、励まし合いながら乗り越えていく。人生の中でもかなり充実した1年でした。人はいくつになっても成長できます。

意欲溢れる受講生と出会えたことが、本当に幸せでした。信頼できる仲間と安心安全な場所で思い切り学ぶことができると思います。失敗すると落ち込みますが、それでも大丈夫と思える環境があります。

一度きりの人生。迷ったら一歩を踏み出でてみると、面白い世界が広がっているかもしれません。受講生との出会いは人生の宝物になりました。

学び直したいという強い志を持った仲間と40代を過ぎてから出会えた事は一生の宝となりました。こんなに勉強をしたのは何十年振りですが、挑戦して本当に良かったと思います。まだまだ自分は成長出来ると実感出来ました。また、発表の機会も多く人前で話す事にあまり抵抗が無くなった事は私にとって大きな収穫です。

よくある質問

Q 大学を卒業し、新卒で入社した会社で働いて1年になります。応募資格はありますか？

A 卒業後3年以内の方は、恐れ入りますが応募いただけません。ご出身大学や公的機関の第2新卒向け支援の活用をご検討ください。

Q 日本女子大学の卒業生ではないのですが、他大学出身者もいますか？

A 本学出身者以外の受講生も多数在籍しています。様々な資質・年齢・経験・家族事情をもつ仲間たちと、本音で将来を語り合い、一生の友達ができたという修了生が多くいます。

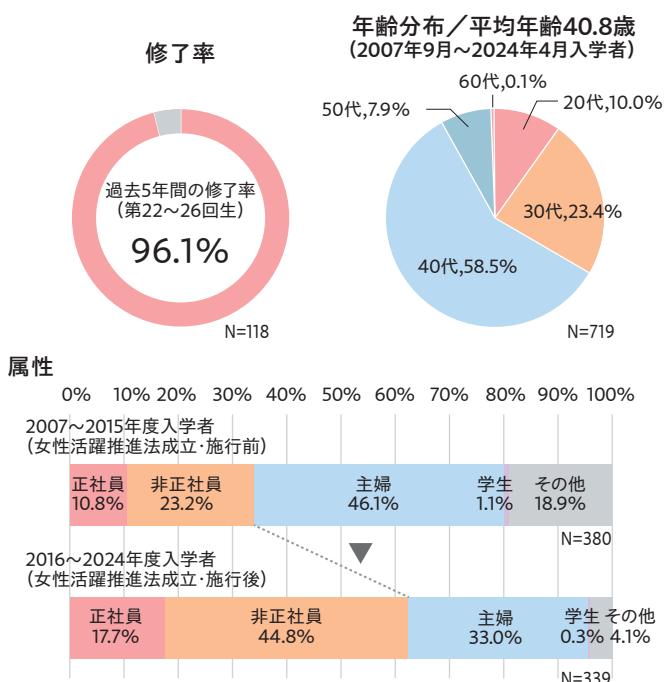
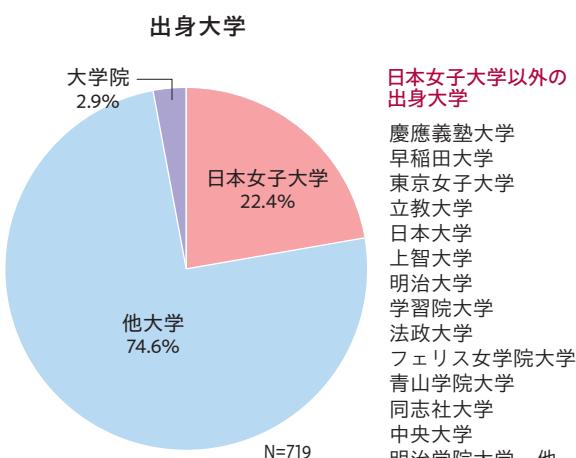
Q どのような再就職支援が受けられますか？

A 修了見込者に対し、修了を迎える後期に求人紹介・面談をしています。また、在籍中は受講生を対象にした企業説明会、再就職関連講座に参加できます。

Q リカレント教育課程について電話でお伺いしたいのですが……

A 当該年度の「入学キャリア説明会」への参加が出席条件となっています。カリキュラム等詳細を説明します。まずは説明会にご参加いただき、個別相談にてご相談ください。

受講生データ (第1~26回生)



働く女性のためのライフロングキャリアコース(働く女性コース)

人生100年時代に働き続けるための学びとは何かを検討し、またコロナ禍で学びのニーズが急上昇したこともあり、2021年度より女性が長く社会で活躍できることを目指す新たなコース「働く女性のためのライフロングキャリアコース(略称 働く女性コース)」を開設しました。

当課程開設当初から、再教育と再就職を2つの柱とした「再就職のためのキャリアアップコース」を運営していましたが、2016年の女性活躍推進法施行の頃から、働いている方が学ぶために一旦離職するケースが増えてきました。そこで、平成30年度に文部科学省委託事業で、「女性の学びとキャリア形成・再就職支援を一体的に行う仕組みづくりとニーズ調査によるリカレント教育モデル構築のための実証事業の実施」を行い、女性と採用企業がどのような学びを必要としているのかを調査しました。その結果をふまえて、さまざまな職場で活躍している方が、お互いに情報交換をし、ネットワークを構築しながら離職せずに国内外どこからでも学ぶことのできるコースを開講しました。

カリキュラム概要

| | |
|------|--|
| 応募資格 | 高等学校卒以上(短大・大学・大学院)、または大学受験資格を有する就労中・就労経験のある社会人女性 ただし、卒業後4年目以上の方* *入学(2025年5月)時点 |
| 修了要件 | 6.5単位以上 *8か月間 *授業日数の2/3、授業時間の2/3出席 *仕事・通信障害による遅刻・欠席対応あり |
| 授業形式 | 全てオンライン授業(Zoom、オンデマンド) (平日) 夜 間 19:00~20:40 (土曜) 1時限目 9:00~10:40 / 2時限目 10:50~12:30 開講日:平日夜、土曜日 *科目により開講期間が異なる(時間割参照) *本学LMS(manaba)使用 |
| 備 考 | ・履修証明プログラム ・再就職支援なし ・入学試験(書類、オンライン面接)実施 ・開講式(遠隔開催)、修了式(3月、3コース合同、遠隔・対面) ・受講ガイダンス、修了生や他コース受講生との交流会 開催 ・文部科学省「職業実践力育成プログラム(BP)」認定 ・厚生労働省「教育訓練給付金指定講座」 ・修了証オーブンバッジ発行 ・学内施設利用可(図書館、食堂、コンピュータ演習室ほか) |

授業科目一覧 (2025年度予定)

| | | | |
|------|------------------------|-----|------------------|
| 選択必修 | 女性のライフスタイルと起業 | 選 択 | Business English |
| | メンタルヘルス・マネジメント(セルフケア) | | 英語コミュニケーション |
| | ライフロング・キャリア・デザイン | | 総合英語 |
| | 人材育成の導入理論 | | プレゼンテーション |
| 選 択 | 働く女性のためのブラッシュアップ金融経済講座 | | 管理会計の基礎 |
| | マーケティングマネジメント | | ITリテラシー3(Access) |
| | 市場調査論 | | 情報処理演習 |
| | アンケート調査設計と分析 統計解析演習 | | ※予定は変更になることがあります |

修了生の声

知識を広げるために受講しました。授業はもちろんのこと、様々な目標を持った受講生と交流を持てたことが貴重な経験になりました。今後の働き方への意識を変える半年間でした。

どの授業も前向きに取り組むことができました。中でも英語の授業に関しては、社会人になってからは誰も教えてくれなかったことを先生から教えてもらえたので大変勉強になりました。また、同じような志の人たちと学ぶことができて大変刺激的でした。

全体を通して、ビジネスに関する基礎知識やスキルを体系的に学ぶことが出来て有益でした。また、働いている女性という前提で負荷がかかりすぎないように課題内容等を工夫いただいたのが有難かったです。

自分のキャリアに悩んでいたり、専門性を模索しているような方、物足りなさを感じている方に、ぜひ受講をお勧めします。実践的な科目を受講するもよし、興味のある科目に新しく挑戦するもよし、いずれにせよ充実した時間を過ごすことができます。年齢やキャリアもばらばらですが、意識の高い受講生が集まっており、ともに楽しく学ぶことができます。

よくある質問

Q 4年制大学を卒業していませんが、出願できますか？

A 「高等学校卒、大学受験資格を有する者」かつ「就労中・就労経験のある社会人女性」であれば、出願可能です。

Q オンライン授業ですが、大学の施設は利用できますか？

A 日曜・祝日を除く、平日・土曜日に、図書館、大学生協、購買部、食堂を利用できます。

Q 再就職支援は受けられますか？

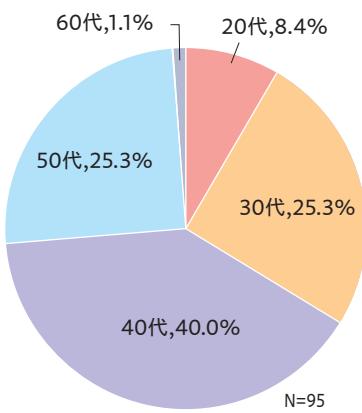
A 就労中の女性のスキルアップ・ブラッシュアップを目的としているため、再就職支援はありません。「再就職コース」をご検討ください。

Q リカレント教育課程について電話でお伺いしたいのですが……

A 当該年度の「入学キャリア説明会」への参加が出願条件となっています。カリキュラム等詳細を説明します。まずは説明会にご参加いただき、個別相談にてご相談ください。

受講生データ（第1～4回生）

年齢分布／平均年齢43.4歳



正社員比率

78.9%

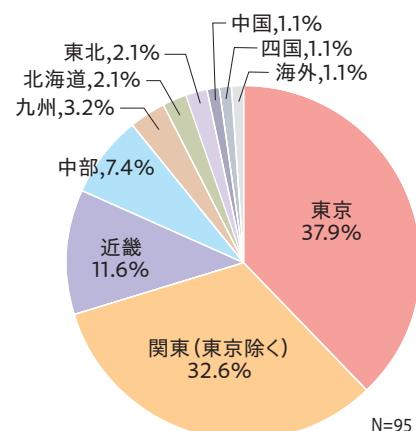
N=95

経営者・管理職比率

27.1%

N=95

居住地域



次世代リーダーを目指す女性のためのDX人材育成コース

経済や社会、またその基盤技術が急激に変化し将来を予測することが難しい現在において、新たな価値を創造し持続的な成長を遂げていくために女性の活躍が期待されています。女性の就労者数は徐々に増加しているものの、女性の経営者、議員、管理職比率は他の先進諸国と比較して低い状況が続いており、また、デジタル分野におけるジェンダーギャップの解消も急務となっています。さらに現在、企業・団体・地域においてはデジタル人材の不足によりDXを推進するための人材の確保に苦慮する状況が続いており、新規の人材採用だけでなく今ある人材のリスキリングによるDX推進人材の育成が望まれます。

「次世代リーダーを目指す女性のためのDX人材育成コース(略称 DX人材育成コース)」は、あらゆる業界、職種、役職においてDXを推進し、リーダーシップを発揮できる女性の人材を、リスキリングによって育成することを目的として開設しました。本コースの修了者には、未だDX途上にある企業・団体・地域におけるDX推進チームの中核を担い、それぞれの立場でリーダーシップを発揮する人材となり、スキルアップだけでなく社会で活躍できる意識を醸成します。

カリキュラム概要

| | |
|------|---|
| 応募資格 | 高等学校卒以上(短大・大学・大学院)、または大学受験資格を有する就労中・就労経験のある社会人女性 ただし、卒業後4年目以上の方* *入学(2025年9月)時点 |
| 修了要件 | 6.5単位以上 *6か月間 *授業日数の2/3、授業時間の2/3出席 *仕事・通信障害による遅刻・欠席対応あり |
| 授業形式 | 全てオンライン授業(Zoom、オンデマンド) (平日)夜間 19:10~20:50 (土曜)1時限目 9:00~10:40 / 2時限目 10:50~12:30 開講日:平日夜、土曜日 *科目により開講期間が異なる(時間割参照) *本学LMS(manaba)使用 |
| 備 考 | ・履修証明プログラム ・再就職支援なし ・入学試験(書類、オンライン面接)実施 ・開講式(遠隔開催)、修了式(3月、3コース合同、遠隔・対面) ・受講ガイダンス、修了生や他コース受講生との交流会開催 ・「Pythonで学ぶプログラミング」は本課程より貸与するPCで受講 ・厚生労働省「教育訓練給付金指定講座」 ・修了証オーブンバッジ発行 ・学内施設利用可(図書館、食堂、コンピュータ演習室ほか) |

授業科目一覧 (2025年度予定)

| | | | |
|------|-----------------------------|-----|-----------------------|
| 選択必修 | DXシステム概論 | 選 択 | DX推進のためのプレゼンテーション |
| | DX推進事例研究 | | アンケート調査設計と分析 統計解析演習 |
| 選 択 | 情報セキュリティ | | Pythonで学ぶプログラミング |
| | ICT概論とAI社会 | | メンタルヘルス・マネジメント(セルフケア) |
| | ファシリテーション(組織行動論、女性のリーダーシップ) | | 人材育成の導入理論 |

※予定は変更になることがあります

修了生の声

デジタルの知識だけでなく、組織心理学や人材育成、コミュニケーションについて学べる点がとてもよかったです。DX推進には、組織をどう巻き込んでいくかが大変重要であり、一番苦労する部分であるかと思いますので、学びをすぐに仕事で活かすことができました。

受講生の皆さんはとても意欲的で、お互いに忙しい毎日の中で参加しているためか、良い意味で気を遣い、いい雰囲気で学ぶことができました。女性しかいないため、同じような悩みを抱えている方も多いです。異業界の方と交流することができたのも本当に良かったです。

オンラインでも対面の授業と同じような内容で受けられるというのは、遠隔地でも受講でき、時間的にも余裕があって良かったです。また、PCが貸与されて自分ひとりではなかなか取り組めないプログラミングの授業も経験できたことは新鮮でした。

授業のワークショップの中で、他の受講生と話す機会も多く、授業の後半には対面で会っていなくても打ち解けていました。日常業務では出会えない業界を超えた人脈形成ができることも魅力です。最後に同じ志を持つ向学意欲の高い女性と出会えたことは大変価値のあることで、仕事以外にこういったコミュニティを持つことが出来たことに大変感謝しております。

よくある質問

Q 4年制大学を卒業していませんが、出願できますか？

A 「高等学校卒、大学受験資格を有する者」かつ「就労中・就労経験のある社会人女性」であれば、出願可能です。

Q 受講に際して求められるITスキルはどのくらいですか？

A ITSSレベル(ITスキル標準)1程度のリテラシーがあることを前提としたカリキュラム構成になっています。

Q どのような受講者を想定していますか？

A あらゆる業界、職種、役職にいる女性を対象としています。キャリア意識の高い若手～現在マネージャーとして活躍している幅広い女性の皆様を対象としています。

Q 再就職支援は受けられますか？

A 就労中の女性のスキルアップ・ブランシュアップを目的としているため、再就職支援はありません。「再就職コース」をご検討ください。

Q オンライン授業ですが、大学の施設は利用できますか？

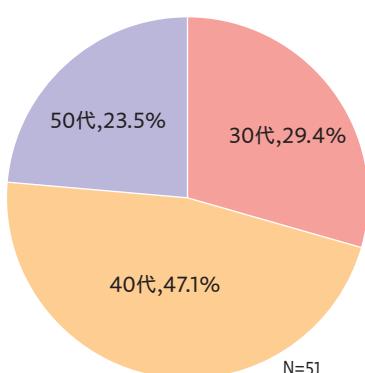
A 日曜・祝日を除く、平日・土曜日に、図書館、大学生協、購買部、食堂を利用できます。

Q リカレント教育課程について電話でお問い合わせですが……

A 当該年度の「入学キャリア説明会」への参加が出願条件となっています。カリキュラム等詳細を説明します。まずは説明会にご参加いただき、個別相談にてご相談ください。

受講生データ（第1～2回生）

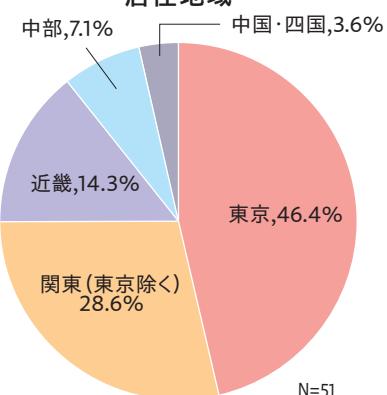
年齢分布／平均年齢43.3歳



正社員比率



居住地域



各種制度

履修証明プログラム

学校教育法第105条及び、学校教育法施行規則第164条の規定に基づき、大学、大学院、短期大学、高等専門学校、専門学校（以下「大学等」という。）における「履修証明制度」が創設されました。これは、大学等の積極的な社会貢献を促進するため、学生を対象とする学位プログラムの他に、社会人等の学生以外の者を対象とした、一定のまとまりのある学習プログラム（「履修証明プログラム」）を開設し、その修了者に対して法に基づく履修証明書を交付できるという制度です。

当リカレント教育課程はこの履修証明制度に則った「履修証明プログラム」です。修了者には学校教育法に基づき履修証明を交付します。

文部科学省ホームページ「大学の履修証明制度について」

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shoumei/



文部科学省「職業実践力育成プログラム(BP)」

社会人の職業に必要な能力の向上を図る機会の拡大を目的として、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的な課程を「職業実践力育成プログラム(BP)」として文部科学省が認定して奨励する制度です。

当リカレント教育課程の「働く女性のためのライフロングキャリアコース」、「次世代リーダーを目指す女性のためのDX人材育成コース」も認定されています。

詳細は、文部科学省ホームページをご覧ください。

文部科学省ホームページ「職業実践力育成プログラム(BP)認定制度について」

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/bp/index.htm



厚生労働省「教育訓練給付金制度」

教育訓練給付制度とは、働く方々の主体的な能力開発やキャリア形成を支援し、雇用の安定と就職の促進を図ることを目的として、厚生労働大臣が指定する教育訓練を修了した際に、受講費用の一部が支給されるものです。

当リカレント教育課程の「働く女性のためのライフロングキャリアコース」、「次世代リーダーを目指す女性のためのDX人材育成コース」は教育訓練給付金制度の指定講座です。

詳細については、お近くのハローワークにてご確認ください。

厚生労働省ホームページ「教育訓練給付制度」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html



企業の方へ

研修プログラムや人材教育のサポートとして 「働く女性コース」「DX人材育成コース」を活用しませんか？

就労中の女性が、ビジネススキルを向上させ、所属する組織を離れて自分自身のキャリアを見つめることで、新たなネットワークを広げる機会を作ることを目的としたプログラムを開講します。平日夜間・週末の学びやすい時間帯にオンラインの講座を提供し、女性が社会の中でリーダーシップを発揮し、活躍することを後押しします。

後進の育成に必要な リーダーシップについて学ぶ

組織の中核を担う人材として必要な情報管理や企業会計に関する知識の修得に加えて、人材育成の理論やプレゼンテーションといった組織の中でリーダーシップを発揮するための内面的な成長を促す科目を提供します。

生涯を通じて働くための スキルと心構えを学ぶ

自身のキャリアデザイン、セルフケアに関する理解を深め、社会人としての自己管理能力を高めるとともに、マーケティングや金融、ビジネス英語など、現場で求められるビジネススキルが修得できる科目を提供します。

組織のDXを推進するための スキルを体系的に学ぶ

今ある人材のリスキリングによってデジタル人材を確保することを目的として、データサイエンスやプログラミング、業務効率化のためのデジタル技術に関する科目や、DXの事例研究に関する科目を提供します。

これらの科目を、それぞれのキャリアとスキルに応じて選択可能な科目群で提供することにより、様々な立場の方に対応するとともに、社会のニーズに合わせて柔軟に運用可能なプログラムとしました。社内研修プログラムとして、組織内の研修や人材育成のサポートとしてもご活用いただきたく、是非ともご意見や、ご希望をお寄せください。

修了生の声

働きながらでも受講できる安心の設備と体制が整った、働く女性のためのフルラインナップ講座でした。様々な学びを求めて全国から女性がオンラインで集合し、学び合える場を提供していました。

授業がある日は、仕事が終わった後ワクワクしながらPCの前に座りました。普段の生活では会うことのなかった皆さんと学べる喜びがありました。知らないことがいっぱいあるので、これからも学び続けていきたいです。

私の学びたいコースがぎゅっと詰まったカリキュラムであり、実際学ぶことができました。講義を通して、今後どのような心構えで働いていけばよいかの指針となり得るものを得ることができました。40代になりましたが、まだまだ成長していくのではないか、挑戦し続けたい、という思いになりました。

受講者は、それぞれの職場で悩みを抱えていて、何かを変えたいと思案されている方ばかりです。私はこうしたみなさんの学びとディスカッションに励まれ、仕事への向き合い方が変化してきました。少しでも学びたいという気持ちがあれば、ぜひトライしてほしいと思います。

